



2023年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月17日

上場会社名 株式会社シー・エス・ランバー 上場取引所 東
 コード番号 7808 URL <https://www.c-s-lumber.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 千代助
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長 (氏名) 加賀美 淳 (TEL) 043-213-8810
 四半期報告書提出予定日 2022年10月17日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年5月期第1四半期の連結業績(2022年6月1日~2022年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年5月期第1四半期	6,639	31.6	925	14.2	919	15.1	616	21.4
2022年5月期第1四半期	5,047	53.9	810	284.5	799	334.5	507	286.4

(注) 包括利益 2023年5月期第1四半期 627百万円(25.4%) 2022年5月期第1四半期 500百万円(252.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年5月期第1四半期	334.94	333.36
2022年5月期第1四半期	277.62	275.57

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年5月期第1四半期	20,438	7,365	36.0
2022年5月期	21,031	6,885	32.7

(参考) 自己資本 2023年5月期第1四半期 7,365百万円 2022年5月期 6,885百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年5月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2023年5月期	—	—	—	—	—
2023年5月期(予想)	—	0.00	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2022年5月期期末配当金の内訳 普通配当 60円00銭 記念配当 20円00銭(創業40周年記念配当)

3. 2023年5月期の連結業績予想(2022年6月1日~2023年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,757	9.3	1,510	△24.3	1,462	△25.8	975	△20.9	529.46
通期	26,000	3.5	3,100	△23.7	3,000	△25.5	2,000	△27.7	1,086.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年5月期1Q	1,841,700株	2022年5月期	1,841,700株
2023年5月期1Q	192株	2022年5月期	192株
2023年5月期1Q	1,841,508株	2022年5月期1Q	1,829,385株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症再拡大の中、経済活動は正常化に向けて動き出していますが、円安の進行、エネルギー価格高騰のほか、物価高による消費マインドの低下に加えて、ロシア・ウクライナ情勢の長期化等により依然として先行き不透明な状態が続いております。

当社グループが属する住宅関連業界におきましては、「ウッドショック」以降、木材価格が長期間にわたり高値となっており、急激な円安の影響もあり引き続き高値圏で推移しました。また、建築資材の価格上昇など建築コスト高、職人不足なども加わり、住宅需要への影響が出てきており、新設住宅着工戸数は、前年同期比マイナスで推移し、6月から8月までの累計では1.1%減少となっております。

このような状況のもと、当社グループは、顧客基盤の強化と生産性の向上を図りながら適正利潤の確保に努め、高品質の加工材の提供に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は6,639百万円(前年同四半期比31.6%増)、営業利益は925百万円(同14.2%増)、経常利益は919百万円(同15.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は616百万円(同21.4%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① プレカット事業

当セグメントにおきましては、「ウッドショック」以降高止まりしていた木材価格は、引き続き高値圏で推移しました。また、木材流通が回復してきた関係による競合先との価格競争に対しては、取引先との信頼関係を維持するための継続的な訪問営業を展開し、加えて製材や配送の一部を内製化している強みを活かした歩留まりの追求、配送効率向上等に努めてまいりました。

これにより、在来部門は出荷棟数1,250棟(同1.2%増)、出荷坪数42千坪(同1.1%減)、ツーバイフォー部門は出荷棟数443棟(同22.7%増)、出荷坪数20千坪(同4.0%増)となりました。

その結果、売上高は5,738百万円(同35.2%増)、セグメント利益は703百万円(同8.2%増)となりました。

② 建築請負事業

当セグメントにおきましては、既存の取引先からの受注数増に向けた営業強化、新規先開拓に努めましたが、着工棟数44棟、うち、大型木造施設は3棟となり、売上高は前年同期を下回る結果となりました。なお、完工棟数は、前期着工済みを含め37棟、うち、大型木造施設3棟となりました。また、生産性の向上による利益率の改善に努め、セグメント利益は前年同期を上回る結果となりました。

その結果、売上高は873百万円(同7.8%減)、セグメント利益は52百万円(同165.4%増)となりました。

③ 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、賃貸物件を1件取得し、保育所21物件、福祉施設等の10物件から安定した賃料収入を維持しております。

その結果、売上高は186百万円(同16.9%増)、セグメント利益は131百万円(同8.2%増)となりました。

④ その他事業

当セグメントには、不動産販売事業を区分しております。

不動産販売事業におきましては、土地5区画を販売、木造注文住宅2戸を建築着工し、前期着工済みを含め完成住宅3戸を引き渡しました。

その結果、売上高は202百万円(同92.1%増)、セグメント利益は25百万円(同297.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて593百万円(2.8%)減少して20,438百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産269百万円、賃貸不動産(純額)が298百万円増加したものの、現金及び預金924百万円、棚卸資産122百万円減少したことに加え、貸倒引当金(流動)が74百万円増加(総資産に対しては減少要因)となったこと等によるものであります。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べて1,072百万円(7.6%)減少して13,073百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が211百万円増加したものの、未払法人税等719百万円、未払消費税等(流動負債その他)161百万円、未払費用(流動負債その他)が174百万円減少したことに加え、長期借入金が137百万円減少したことによるものであります。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて479百万円(7.0%)増加して7,365百万円となりました。これは主に、配当金の支払いによる減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益計上によって利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は36.0%(前連結会計年度末は32.7%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における連結業績はおおむね計画どおりに推移しており、現時点におきまして、2022年7月15日に公表いたしました連結業績予想の修正は行っておりません。連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,921,866	3,997,705
受取手形、売掛金及び契約資産	4,210,492	4,479,964
棚卸資産	1,939,368	1,817,200
その他	88,660	66,407
貸倒引当金	△3,862	△78,451
流動資産合計	11,156,525	10,282,826
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	784,122	762,078
土地	1,448,145	1,448,145
建設仮勘定	47,210	87,666
賃貸不動産(純額)	6,668,658	6,967,081
その他	329,605	293,501
有形固定資産合計	9,277,741	9,558,473
無形固定資産	110,680	117,451
投資その他の資産		
投資その他の資産	543,055	536,204
貸倒引当金	△56,205	△56,294
投資その他の資産合計	486,849	479,909
固定資産合計	9,875,270	10,155,834
資産合計	21,031,796	20,438,660

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,335,834	4,317,355
短期借入金	600,850	521,500
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	862,210	1,073,353
未払法人税等	1,016,001	296,132
賞与引当金	—	80,277
災害損失引当金	3,114	—
その他	1,332,295	1,015,560
流動負債合計	8,250,305	7,404,179
固定負債		
社債	250,000	200,000
長期借入金	4,949,009	4,811,778
完成工事補償引当金	75,234	53,564
役員退職慰労引当金	156,006	157,816
退職給付に係る負債	174,952	178,404
資産除去債務	4,704	4,703
その他	286,067	262,875
固定負債合計	5,895,975	5,669,143
負債合計	14,146,280	13,073,323
純資産の部		
株主資本		
資本金	532,650	532,650
資本剰余金	318,094	318,094
利益剰余金	5,934,394	6,403,867
自己株式	△489	△489
株主資本合計	6,784,649	7,254,122
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100,974	108,985
繰延ヘッジ損益	△2,303	△1,885
為替換算調整勘定	2,195	4,114
その他の包括利益累計額合計	100,866	111,214
純資産合計	6,885,515	7,365,337
負債純資産合計	21,031,796	20,438,660

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年6月1日 至2021年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年6月1日 至2022年8月31日)
売上高	5,047,316	6,639,791
売上原価	3,660,850	5,007,075
売上総利益	1,386,465	1,632,715
販売費及び一般管理費	576,366	707,375
営業利益	810,098	925,339
営業外収益		
受取利息	227	165
受取配当金	2,811	2,051
受取賃貸料	10,625	11,794
受取保険金	2,932	3,642
その他	4,250	5,513
営業外収益合計	20,846	23,168
営業外費用		
支払利息	17,283	14,789
賃貸費用	5,144	5,424
その他	9,450	8,655
営業外費用合計	31,879	28,869
経常利益	799,065	919,638
特別利益		
固定資産売却益	1,007	272
特別利益合計	1,007	272
税金等調整前四半期純利益	800,072	919,911
法人税、住民税及び事業税	267,115	282,267
法人税等調整額	25,088	20,850
法人税等合計	292,203	303,117
四半期純利益	507,869	616,793
親会社株主に帰属する四半期純利益	507,869	616,793

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年6月1日 至2021年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年6月1日 至2022年8月31日)
四半期純利益	507,869	616,793
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,654	8,011
繰延ヘッジ損益	△159	418
為替換算調整勘定	142	1,918
その他の包括利益合計	△7,671	10,348
四半期包括利益	500,197	627,142
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	500,197	627,142

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,917,540	864,435	159,648	4,941,624	105,691	5,047,316	—	5,047,316
セグメント間の内部売上高 又は振替高	325,858	83,494	—	409,352	—	409,352	△409,352	—
計	4,243,398	947,929	159,648	5,350,977	105,691	5,456,668	△409,352	5,047,316
セグメント利益	649,870	19,617	121,969	791,457	6,299	797,757	12,340	810,098

- (注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。
 2. セグメント利益の調整額には、セグメント間の取引消去13,169千円、未実現利益の調整額△979千円が含まれております。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,446,967	803,359	186,470	6,436,797	202,993	6,639,791	—	6,639,791
セグメント間の内部売上高 又は振替高	291,317	70,447	117	361,882	—	361,882	△361,882	—
計	5,738,284	873,807	186,587	6,798,679	202,993	7,001,673	△361,882	6,639,791
セグメント利益	703,229	52,064	131,947	887,241	25,024	912,265	13,073	925,339

- (注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。
 2. セグメント利益の調整額には、セグメント間の取引消去12,231千円、未実現利益の調整額830千円が含まれております。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)
プレカット事業	3,948,775	5,533,382
建築請負事業	—	—
不動産賃貸事業	—	—
その他事業	—	—
合計	3,948,775	5,533,382

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。

2. 金額は、販売価格によっております。

2 受注実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
プレカット事業	5,430,642	4,326,015	5,432,340	4,753,828
建築請負事業	1,046,441	885,778	991,660	916,791
不動産賃貸事業	—	—	—	—
その他事業	—	—	26,092	27,299
合計	6,477,083	5,211,793	6,450,093	5,697,919

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。

2. 上記「その他」区分の受注高及び受注残高は、開発分譲地における木造注文住宅の建築請負に係るものであります。

3 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)
プレカット事業	3,917,540	5,446,967
建築請負事業	864,435	803,359
不動産賃貸事業	159,648	186,470
その他事業	105,691	202,993
合計	5,047,316	6,639,791

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。

2. 上記「その他」区分の販売実績のうち、開発分譲地における木造注文住宅の建築請負に係る販売高は、85,043千円であります。